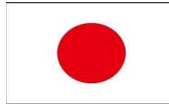


第52回日独スポーツ少年団同時交流in宇美町 熱い交流を開催！

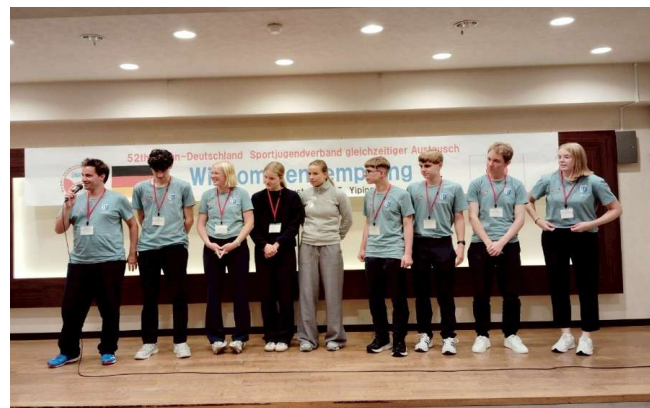
今年で52回目を迎えた日独スポーツ少年団同時交流では、8月8～12日の日程でノルトライン・ヴェストファーレン州のテヘという町から10人のドイツ団が宇美町を訪れました。初日から最終日までずっと雨天でしたが、リーダー会のメンバーやホストファミリーを中心に一生の思い出に残る交流を行いました。次は君たちがドイツに行く番だよ。



宇美太鼓さんとの和太鼓交流



8月9日に宇美町立武道館で、至道会館空手道連盟との空手体験を行いました。指導者の丁寧な指導により、ドイツ団とリーダー共に楽しい空手体験となりました。



今回の交流も素敵なホストファミリーに恵まれました。ウエルカムレセプションでは初対面の緊張を和ませることができ、残り4日間の交流がとても楽しみです。

3日目は井野小学校でリーダー会主導のレクリエーション交流の後、宇美太鼓のご協力で和太鼓体験を行いました。思いきり叩いて最後は一曲演奏できるようになりました。また、宇美町弓道部のご協力で弓道体験を行い日本武道の神髄に触れることができました。



宇美町スポーツ少年団リーダー会では国際交流活動を通じた人財育成に取り組んでいます



九州国立博物館見学



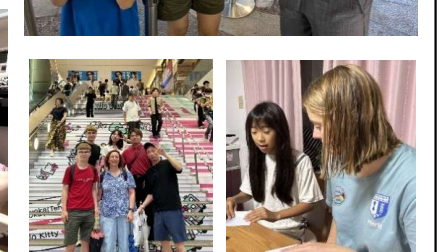
宇美八幡宮では「日本一の楠の森」のパワーを感じました



初日は宇美町長の表敬訪問を行い、町長も有意義な議論ができたと言っていました。また、宇美町リーダー会と「スポーツとSDGs」というテーマでのテーマディスカッションを行いました。宇美町リーダー会からは「全体奉仕活動」と「アクティブ・チャイルド・プログラム」の取組を発表し、ドイツ団も日本とドイツの精神疾患の違いを研究して発表してくれました。

日独交流のだいご味はやっぱホストファミリー交流やね

日独交流では多くの体験プログラムを準備していますが、その中でもホストファミリーとの交流が一番大切にしています。今回も8つの家族がホストファミリーとして協力してくれました。次回もぜひご協力いただきたいと思っています。ホストファミリーの手厚い「おもてなし」にドイツ団も大満足だったようです。



宇美町スポーツ少年団では「青少年を国際人に！」を合言葉に国際交流活動に力を入れています